

REVO CONCEPT

自由自在なスキーコントロールと、
かつてない快適性を全てのスキーヤーに提供する R-EVO 3つの発想。



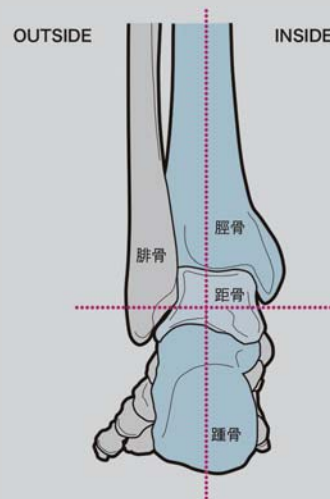
01

REVO POSITION

理想的な足のポジションを自然に再現

踵骨が垂直になり、距骨が水平になることで、脛骨・腓骨とも真っ直ぐとなり、ヒザ入れ方向と足の方向が一致することで、スキーブーツの中で理想的な足の状態を再現します。

- MERIT**
- ヒザが真っ直ぐ入りやすい
 - スキーの回旋操作をしやすい
 - 足のストレスが少ない



02

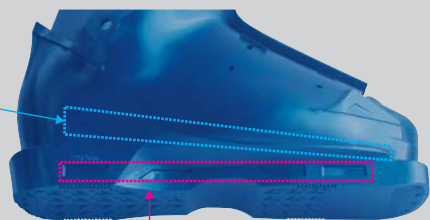
REVO LINK FRAME

振動を吸収し、なめらかな滑りを実現

ロアフレームを<フロント><センター><リア>の3セクションに分け、肉厚や形状等それぞれの部分の最適設計を採用し、サスペンション機能をコントロール。各セクションを相互にリンクさせることで、スキー板がキレイな円弧でタワミます。スキー板はそのタワミを開放することで推進し、なめらかな滑りを実現します。

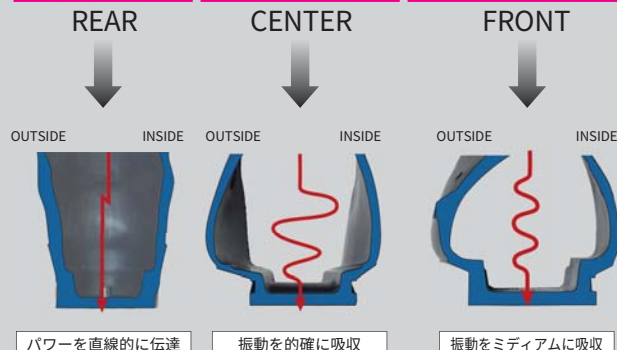
ENERGY GROOVE LINE

造形ラインの位置・形状・深さを調整することで、それぞれのセクションに最適な振動吸収性能とパワー伝達性能をコントロール。



SCOOP SOLE

ソール・サイドの窪みは、その位置・形状・深さを調整することで、各セクションに最適な振動吸収性能をコントロール。



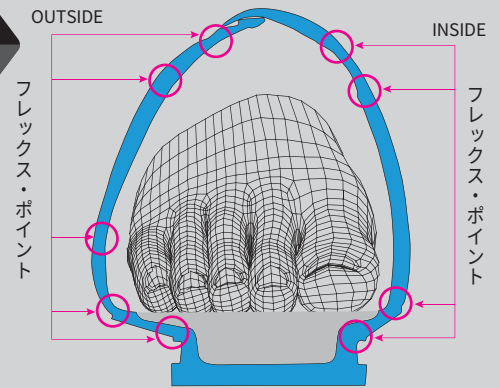
03

REVO AUTO FIT

オートマッチクに足幅を調整 MULTI FLEX POINT

シェルの肉厚設計でロアフレームに複数のフレックス・ポイントを設定。フレックス・ポイントを支点にシェル幅が柔軟に動き、スキーヤーの足にあわせてオートマッチクに足幅を調整します。

- MERIT**
- バックルを締めこんでも甲部がきつくない
 - ロアフレームの剛性と締めやすさを両立



R-EVO SPECIAL FUNCTION



23-TWIN CANT システム
インサイドとアウトサイドの両側にカント調整機構を採用。
R-EVO 100 以上モデルに採用。



23-TWIN CANT リベット
扱いが簡単で軽量の簡易型調整機構を、インサイドとアウトサイドの両側に搭載。
R-EVO 90S に採用。



フレックス・コントロール
ブーツ背面でロアシェルとアッパーシェルを固定することにより、ブーツの一体感や後方への支えをコントロールします。



軽量フットベッド
素材と形状の見直しにより 10% の軽量化を実現。(当社従来比)
R-EVO/R-EVO PLUS 全モデルに採用。



RX-20B バックル
誤開放防止のダブルロック式レバーを搭載する薄型バックル。
R-EVO 全モデルに採用。



MC-PLUS パワーベルト
シェルとインナータングの隙間を埋めて密着度と一体感を高めるバックル式パワーベルト。
R-EVO 120 以上モデルに採用。



MC パワーベルト
ワッペン形状によってスネ部の密着性と強度アップを実現する、薄型軽量パワーベルト。
R-EVO 110 以下モデルに採用。



アクティブリアプレート
ベルクロ式リアプレート。脚の個人差や好みに合わせてフィット感や後方サポートを調整可能。
R-EVO 全モデルで標準装備。